

メディアコミュニケーションII

指導目標	メディアコミュニケーションIで学んだことを土台に、①自分の頭を使って考えることができる ②自分も含め多様な人たちを受け入れることができ、ともに生きるようにできるようになる ③メディアを多角的な視点で見ることができ、自分なりに付き合っていけるようになる ④自分の考えをまとめ、相手に文章で伝えることができる を指導目標とする。テキストの項目に沿って、I.メディア・リテラシー、II.やらせと中立公正、III.マスメディアの課題、IV.メディア論、V.プレインストリーミングについて、VI.相手に伝わる文章を、VODの視聴→セッション参加→ネットレポート作成・提出→振り返り、で学び、定着を図る。
------	--

教材	教科書：「メディアコミュニケーションII」 学習書：なし 補足資料あり レポート：ネットレポート	レポート 面接指導 放送 効果測定・試験	全6回 必要時間数：8回 全20回（VOD） 年度末試験（1月）
----	--	-------------------------------	---

単位	2単位
評価	【①知識・技能】主に中間到達度チェック、年度末試験での成果にもとづき評価します。（一部、レポート課題の成果も含まれます。） 【②思考・判断・表現】主にレポート各回の学習内容・成果にもとづき評価します。 【③主体的に学習に取り組む態度】レポート提出状況（提出期限）、セッション出席状況（必要時間の出席充足）、VOD視聴状況にもとづき評価します。 上記①～③の総合評価により、年度末に5段階で評定を決定します。

	添削指導（レポート）	面接指導（セッション）	VOD・資料アップ	オンライン指導	中間到達度チェック 年度末試験		
月	回（提出期限） 指導単元・項目	週 指導内容・学習活動等	日 内容	内容	内容・範囲		
4		1 <セッション概要> 2 グループ（地域別AとB） 火曜日 A13:30～、B14:30～ 2 セッション前日に参加練習		（資料）ノートの取り方 オリエンテーション			
		3 4	27	1-1：メディアリテラシーの定義、基本概念、3活動 1-2：映像言語 映像5本、参考CM			
		1 2					
		3 4	19	2-1：テレビが売っている商品 (1)2-2：テレビが売っている商品 (2)			
5		①第1回セッション ・メディアの定義・基本概念・3活動・映像言語 3 <実習>CMの映像言語分析 ①ショット、ジョルト数 4 ②テンポとショット数、カメラワーク、編集との関係 ③CM分析で気づいた・感じたこと					
	第1回 6月10日	「メディアリテラシー」 ・定義 ・基本概念 ・3つの活動 ・映像言語	1 2	②第2回セッション ・テレビが売っている商品 <実習> ①ドラマで注目した商品はあったか ②プロダクトプレイスメントの具体例	8	3-1：テレビの歴史① 3-2：テレビの歴史②	
6	第2回 6月30日	「メディアリテラシー」 ・映像メディア「テレビの歴史」	3 4	③第3回セッション ・テレビの歴史 <実習> ①メディアと技術の関係の具体例 ②メディアの進歩とメディアの関係	24	4-1：やらせ 4-2：公平の原則とニュース性、言論の自由、情報操作	
			1 2	④第4回セッション ・やらせと中立公正 <実習> ①現在のテレビでもやらせがあるか ②現在のテレビは中立公平か ③それに対して私たちはどうするか	2	5-1：相手に伝わる文章 5-2：相手に伝わる文章-実践	
7	第3回 7月25日	「やらせと中立公正」 ・公平の原則とニュース性 ・言論・表現の自由 等 「マスメディアの課題」 ・記者クラブ制度 ・スポンサー ・大手広告代理店 「相手に伝わる文章」	3 4	⑤第5回セッション ・相手に伝わる文章 <実習> ①コミュニケーション能力を考える ②相手に伝わるということを考える			
			1 3 4			前半まとめ	
8							

9		1 第2回前期補講				
		2				
10		⑤第6回セッション マスメディアの課題 <実習> ①広告代理店の役割、広告代理店とメディアにまつわる事件を調査 ②マスメディアが健全になるには私たちはどうすればいいか	24	6-1: マスメディアの課題① 6-2: マスメディアの課題②		
	第4回 10月20日	「メディア論」 ・既存メディアの今後 ・インターネットの優位性 ・メディアとビジネス 「相手に伝わる文章」	⑦第7回セッション ・新聞とテレビの将来 ・インターネットの優位性 <実習> ①現状から将来像を自分なりに予測する ②インターネットと紙メディアではどちらが優位か。その物差しは ③テレビの経営努力を調査し考える	5	7-1: 新聞とテレビの将来 7-2: インターネットの優位性	
11		⑧第8回セッション ・社会的共通資本と変化を求めるメディア ・メディアの影響 <実習> ①メディアが報じないことをどうしたら気づくことができるか ②メディアは私たちの生活全般に影響を及ぼしているか ③メディアの不調が私たちの不調にならないためにはどうしたらよいか ④変化を求めるメディアとの付き合い方は?	14	8-1: メディアとビジネス 8-2: メディアの影響		
	第5回 11月25日	「メディア論」 ・メディアの影響 ・3つの機能 ・メディアとコミュニケーション 「相手に伝わる文章」	⑨第9回セッション ・メディアの3つの機能 ・メディアとコミュニケーション <実習> ①メディアの構築機能は機能していると思うか、その理由 ②反対給付義務について具体的にあげる	8	9-1: メディアの3つの機能 9-2: メディアとコミュニケーション	
12		⑩第10回セッション ・ブレインストーミング ・KJ法 <実習> セッションで実際にブレインストーミングをおこなう	8	10-1: 集団における意思決定 10-2: ブレインストーミング、KJ法		
	第6回 12月15日	「ブレインストーミング」 ・集団における意思決定 ・ブレインストーミング ・KJ法			後半まとめ	
1		1 第1回後期補講				
		2				
2		3 第2回後期補講				年度末試験 (レポート第1回～ 第6回)
		4				
3						